



留学のすすめ

「留学のための準備 ～留学資金はどうすればいいのか?～」

柴田淳史(群馬大学)

留学に際して発生する出費

1. 旅費・引っ越し費用

2. 現地での生活費

留学のパターン

1. ポスドクの公募に応募する

2. ポスドクの公募が無くても、行きたいラボのボスにメールで問い合わせ面接をしてOKをもらったら、日本の海外留学助成を獲得するか、ポスドクの公募を待つ

「最初は自分で留学助成を取っていくほうがお互いに気楽」

1. 旅費・引っ越し費用

① ポスドク契約であれば、留学先のラボが支援してくれる場合があるので問い合わせてみましょう。

② 留学助成であれば、多くの場合に渡航費が含まれます。ただし含まれない場合もあるので確認しましょう。

2. 生活費

(ポスドク契約以外の場合)

① 民間財団の留学助成金

数は多いが、実際に十分な生活費をサポートしてくれる財団は少ないかもしれない。2年以上の長期滞在を希望する場合は、留学先の上司と相談しながらポスドク契約に切り替えてもらうことを考えたほうがいいかも。

② 海外の奨学金

英語のスキルなど難易度は高い。

③ 国の制度(KAKENHI, JSPS)

国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(A))

国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))

二国間交流事業

*ただし、研究室単位の交流になるため上司に要相談

④ 大学の制度

数か月滞在できる制度がある場合がある。